

号外戸田市浸水ゼロに向けて

第3弾!



埼玉県議会議員 無所属県民会議

こんの桃子

（仮称）戸田公園樋門整備が進行中

令和元年「東日本台風」での甚大な被害を受け、**治水対策を進めています！**

東日本台風では笛目川の水が取入れ水門を超えて、ポートコースへ流入したことが引き金となり、ポートコース北東側が氾濫し、甚大な被害となりました。

床上浸水125戸／床下浸水49戸／越水・溢水8カ所 他



【治水対策5年間】東日本台風後のこんの桃子の取り組み

県政の場において、治水対策を訴えてまいりました！

議会で訴える

令和2年
9月

一般質問において笛目川及び戸田公園周辺の治水対策を国土整備部長に対して訴える



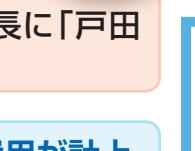
取入れ水門は地盤沈下等によって笛目川護岸よりも低くなってしまっており、簡単に越水してしまうことが判明。こんのは県議会定例会にて指摘し、取入れ水門の整備を訴え、樋門設置による整備が決定しました。



要望書を提出

令和3年
9月

菅原戸田市長とともに、埼玉県国土整備部長に「戸田市内の治水対策に関する要望書」を提出



治水対策の歩み
号外レポート 第1弾はこちら
konomomoko.com/report/

令和4年
2月

令和4年度予算に取入れ水門の改修に向けた費用が計上
前進！取入れ水門前に新しい樋門の建設が決定！



荒川の増水時、笛目水門を閉じて逆流を防ぎ、笛目川の水はポンプで荒川に排出されます。こんのはポンプ能力増強の必要性を県議会にて訴え、毎秒30トンから50トンに増強する検討が進みました。



議会で訴える

令和4年
9月

笛目川排水機場の排水能力増強の必要性を訴える

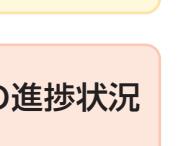
前進！ポンプ能力増強の検討が進む！



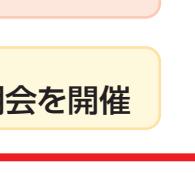
治水対策の歩み
号外レポート 第2弾はこちら
konomomoko.com/report/

令和5年
1月

説明会を開催！
今後の笛目川の整備について第1回地元説明会を開催

令和5年
6月

議会で訴える
笛目川排水機場の能力向上、菖蒲川嵩上げの進捗状況と今後の見通しを確認、更なる推進を求める

令和5年
6月

説明会を開催！
今後の笛目川の整備について第2回地元説明会を開催

裏面では令和6年度までの治水対策の進行状況についてお伝えします！

裏面へ▶



埼玉県が
実施する

令和元年「東日本台風」後の

笛目川における治水対策

令和6年度までの
取り組み

戸田市の最新の水害対策をこんのが解説！進んでいますが待ったなしです！

堤防の嵩上げ

時間の経過とともに、堤防が10cm～30cm程度沈下してしまったため、堤防の嵩上げ工事を実施しています。



----- 令和6年度事業中
----- 今後整備予定箇所

施工中！

完了まであと少しだす！

笛目川排水機場の増強

排水能力を毎秒30トンから50トンに増強

洪水を笛目川から荒川に速やかに排水するため、ポンプの能力を増強します。現在、配置計画などの基本的な検討を実施しています。



進行中！

進んでいます！

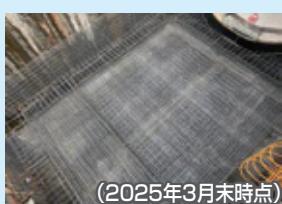
戸田市で 実施中の 治水対策 進行状況

北大通り雨水貯留管の整備が進んでいます！

浸水対策として、北大通りの地下約10mに内径6m、長さ約920mの雨水貯留管を設置しています。降雨時には約26,000m³の雨水を溜めることができます。



(2025年2月末時点)
掘進が完了しマシンを解体



(2025年3月末時点)
排水ポンプ室を構築



(2025年3月末時点)
雨水流入量調整マンホールの設置

無所属県民会議 戸田支部 こんの桃子

こんの桃子・プロフィール 【経歴】昭和58年3月2日生、新曾小学校、頌栄女子学院中学校・高校、慶應義塾大学、慶應義塾大学大学院法務研究科(法務博士(専門職))、内閣府非常勤職員、国会議員公設秘書、戸田市議会議員(2期)、埼玉県議会議員(戸田市初の女性県議、歴代最多得票で2期目当選)、2児の母【資格等】保育士、防災士、全国手話検定1級、書道師範、FP3級

河道の土砂撤去

洪水を流すために川底に溜まった土砂を撤去する工事は、令和4年度～令和5年度で完了しました。

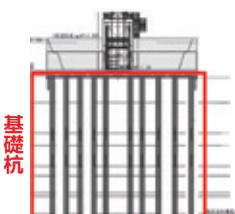
効果あり！ R5年度で完了しました！



(仮称)戸田公園樋門の整備に着手

笛目川から戸田漕艇場への洪水の流入を制御するため、樋門を整備します。令和6年度は基礎となる杭の工事に着手しています。

現在の取入れ水門



樋門整備イメージ

取入れ水門の前面に樋門(堤防)を整備

着手！ R6年度に着工！工事が進んでいます！

戸田漕艇場の貯水量の拡大

戸田漕艇場は笛目川の洪水を一時的に貯めることができます。この機能を最大限に活用するため、関係者にご協力いただき、事前に漕艇場の水位を下げる取り組みを進めています。

北側道路最低高 AP+3.5m

約46万m³ AP+1.2m

令和5年度 水位を引下げ
+約4万m³ AP+1.0m

更なる拡大に向けて調整中
目標 AP+0.7m

※APゼロメートルは、ほぼ東京湾の干潮面にあたる。

実施前

実施後

AP+1.19

約20cm低下
AP+1.00

効果あり！

R5年の台風7号でかなりの効果が見られました！

ボートコース

荒川

地理院地図

その他にも様々な施策が進行しています！

- 都市型側溝整備(排水をよくするために、都市型側溝整備へ改修) R5年度～着手
- 中学生防災士資格取得支援 R5年度～
- さくら川の橋梁部からの溢水を防ぐため、堤防より低い橋梁に止水パネルを設置 R6年度～
- さくら川河道内樹木伐採 R5年度完了 他

